

## 輝け！シン尾花沢中

けだかく晴れた 月の峰 雲間にそそる 鳥海も

## うまくいかないときにどう振る舞うか？～修学旅行で教えられたこと～

9月5日（金）に、東京への修学旅行から帰ってまいりました。

私が、今回の修学旅行で生徒から学んだことを1つ紹介します。それは

「うまくいかないときにどう振る舞うか？」でその人（たち）の真価が問われる

ということです。

初日、有明ガーデン内のフードコートでの夕食の場面でした。

約1時間の夕食時間。集合場所からフードコートまでは、エレベーターを使って5～10分ほどかかります。フードコートに着いて、どの飲食店で食べるかを仲間と話し合っ決めて、座席を確保して注文して食べ、集合場所まで戻ってくるのは、予想よりもタイトなスケジュールでした。また、全体的に飲食店内の食事提供の回転が遅く、いっそう厳しい状況となりました。事前に食べる飲食店を決めていった私ですら、集合時刻10分前に戻ってくるという状況でした。私が食べ終わったとき、まだ食事に取り付けていない班もあり、集合時刻に間に合わなくなる班がいくつかあるだろうと、先生方と心配しながら待っていました。

ここで、2年生の素晴らしい一面を見ることになります。ほとんどの班が集合時刻に間に合ったのです。しかも、集合時刻から2分過ぎほどで全員が集合することができました。遅れてきた班も、必死で走ってきました。みんなに迷惑をかけないように、さぞかし急いで食べて、必死に走ってきたのでしょう。私は感動で胸が熱くなりました。

計画は計画通りに進んだ方がいいに決まっています。しかし、人生には計画通りにいかないことも多々あります。うまくいかないときにどう振る舞うか？で、周囲のその人を見る目は大きく変わります。そのときの振る舞いで、その人の価値が決まると言っても過言ではないでしょう。

振り返りの会で、時刻を守った生徒達、息を切らせて走ってきた生徒達に「君たちの時間を守ろうとする姿勢に感動した！素晴らしいかった！」と気持ちを伝えたところです。

2年生から学ばせてもらいました。ありがとうございました。



集合場所



【文責：校長 工藤雅史】